

2026年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	〔保健体育〕【体育】	3 年	2 単位	教科書		副教材等		履修対象・ 使用教室 等	3 学年必須	
教科・ 科目 の 目標	(1) 心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる。 (2) 自身の健康の保持増進のために、体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。 (3) 仲間との活動を通じ、協調性や集団行動力を身に付ける。									
評価 の 観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、段階的な技能を身に付けている。スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴、運動やスポーツの効果的な学習の仕方及び豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している。			練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を考え、表現している。			運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を持ち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5 段階の評定」とする。									
評価 資料 ・ 評価 比重 〔100点換算〕	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	授業に取り組む態度		準備や片付け、周囲への声掛け等							60%
	実技テスト		各種目ごとに実施			80%				
	成果発表会		ダンス等授業最終日に発表会を実施			20%		50%		20%
	課題解決学習		グループ学習					50%		20%
	〔観点別配分％〕		〔3 観点の比重を％で示しています〕							
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名		配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕 知・技 思・判・表 態度	
4	集団行動 体力測定	6	・組織、集団が同一の目標の下に、規律のある行動をとる。 ・自己の健康状態を理解し、健康課題を明確にする。 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解し、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫することができる。			授業に取り組む態度				◎
						体力測定結果	○			
						実技テスト	◎			
5 6 7	創作ダンス	16	・表現や踊りを通して仲間とのコミュニケーションを豊かにし、イメージをとらえて自己を表現したりすることに喜びを味わう。			授業に取り組む態度				◎
						実技テスト	◎			
						自己分析シート		◎		
7 8 9	バレー バドミントン	8	・クラスの団結力を深め、競技レベルの向上を目指す。チームや個人の課題を明確にし、解決する手段を考え実行しフィードバックする。			授業に取り組む態度				◎
						自己分析シート		◎		
9 10 11	ヨガ 卓球 カーリング	10	・ペアの課題や自己の能力に応じて卓球の技能を高め、作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようにする。 ・様々なポーズや瞑想によって心と体のバランスを整える。			授業に取り組む態度				◎
						実技テスト	◎			
						自己分析シート		◎		
11 12	ミニバレー 生涯スポーツ	10	・誰もがそれぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツを体験する。			授業に取り組む態度				◎
						実技テスト	◎			
						自己分析シート		◎		
						課題解決学習		◎		
12 1	バドミントン	10	・ペアの課題や自己の能力に応じて技能を高め、作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようにする。			授業に取り組む態度				◎
						実技テスト	◎			
						自己分析シート		◎		
学習の アドバイス	「生きる力を育む」という本質に向かって授業準備、整列、実技、他者とのコミュニケーション等を意識した取り組みを心がけてください。									